

問題の発生、それ自体が悪いわけではありません。しかし、、 論理的に問題を解決しないと、必ず悪い結果に繋がり、問題が再発生します。

- ☑ 仕事で発生している問題を見落としていませんか？問題に気付いていないことこそが、大きな問題です。
 - ☞ 問題への認識を高め、主体的に改善活動を進めましょう。
- ☑ “直観”や、“経験”により、問題の発生原因を判断していませんか？
 - ☞ 問題の真因を特定できるよう、効果的なツールを活用しましょう。
- ☑ 問題解決の議論に時間を費やしているが、最も効果的な対策案を決められない。
 - ☞ 適切かつ包括的な基準に基づいて解決策を評価し、選択しましょう。
- ☑ 解決済みの問題のはずなのに、同じ問題が再発して苦労していませんか？
 - ☞ 問題の再発を防ぐために、科学的かつ論理的なプロセスに沿って問題を解決しましょう。

問題解決の進め方研修

対象者: スタッフ、チームリーダー、新任マネジャー、及びマネジャー候補の方々

開催形式: 貴社単独開催 企業内研修コース (2日間)

研修の狙い

- 問題解決への認識を高めて、業務改善に対する意識を向上させる。
- 「問題解決」のステップにおけるプロセス、思考方法、およびツールを理解する。
- 論理的な分析結果に基づき、根本的な原因を判別し、再発を防ぐための効果的な解決策を講じる。

内容

第1章: 問題とは

- 問題の定義
- 問題解決の重要性

第2章: 問題解決の進め方と手法

- ステップ①: 問題の明確化 ~ PQCD SMEL (P: Productivity、Q: Quality、C: Cost、D: Delivery、S: Safety、M: Morale、E: Environment、L: Legal)
- ステップ②: 現状把握 ~ パレート分析、4W
- ステップ③: 目標設定 ~ SMART法
- ステップ④: 原因分析 ~ なぜなぜ分析、特性要因図、Why Tree、MECE、三現主義など
- ステップ⑤: 対策立案 ~ How Tree
- ステップ⑥: 対策実施 ~ ガントチャート、5W1H
- ステップ⑦: 効果検証
- ステップ⑧: 標準化

第3章: アクションプランの作成

※内容は若干変更となることがございます。